

人を対象とする医学系研究に関する情報公開（オプトアウト）

当院では下記の臨床研究の意義に賛同し、当院で保管する診療情報の提供を行っています。当院を含め、多くの医療機関が協力し合うことで、研究の質が向上し、今後の医療の発展につながることを期待されます。この研究の対象者となることを希望されない場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

1. 研究の名称
大腿骨近位部骨折全国調査
2. 研究の主体（学会名等）
日本整形外科学会骨粗鬆症委員会（担当理事：遠藤 直人、委員長：森 諭史）
3. 研究対象者
大腿骨近位部骨折を受傷した患者
4. 情報の利用目的
日本整形外科学会骨粗鬆症委員会では、1998年から大腿骨近位部（頸部・転子部・転子下）骨折の調査を行っています。これは日本全国における大腿骨近位部骨折の発生数を明らかにするための研究です。このような全国規模での長期間にわたる調査は国際的に見ても例がなく、国内でも社会的に高く評価されています。今後も社会的貢献のひとつとして、この骨折調査に協力していく方針です。
5. 使用する試料、情報等
カルテに記載された診療記録（性別、年齢、骨折日、入院日、手術日、退院日、骨折部位、受傷場所、受傷原因、治療法）
6. 情報の利用方法、個人情報の取扱い
インターネット上の専用システムに必要項目を入力します。この入力時点で、個人を特定できる情報を削除する匿名化が行われます。研究結果が学会等で発表される場合にも、個人が特定されることはありません。
7. 研究対象者の利益、不利益
本研究は、診療で得られた情報を使用する研究であり、研究のための新たな診療や検査は生じません。また、研究対象者となった方への謝礼等もありません。
8. 試料、情報の使用停止
本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。 また、本研究の対象者またはその代理人より、診療情報の利用停止を求める旨のお申し出があった場合は、情報は削除し、研究に使用されることはありません。お申し出により、対象の方が不利益を被ることはありません
9. お問い合わせ先
沖縄赤十字病院整形外科 担当医師 大湾 一郎 TEL:098-853-3134（代表） FAX:098-853-7811